

令和 7 年度予算（案）概要

一 般 会 計
国民健康保険事業特別会計
介護保険事業特別会計
後期高齢者医療特別会計
水道事業会計
温泉事業会計
下水道事業会計

湯 河 原 町

令和7年度当初予算案及び諸議案を提出するに当たり、私の町政の運営における所信と施策の概要につきまして、ご説明申し上げ、議員各位をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

さて、我が国の経済状況は、コロナ禍の3年間を乗り越え改善しつつあり、高水準の賃上げが実現するなど、成長と分配の好循環が動き始めているところです。国民一人一人が、こうした前向きな動きを賃金・所得の増加という形で実感できるよう、賃金上昇が物価上昇を安定的に上回る経済の実現と、賃上げと投資が牽引する成長型経済への移行を確実なものとする事としていきます。

本町では、この経済成長の波をしっかりと捉え、その果実を町民の皆様に行きわたらせられるよう、令和6年11月22日に閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」の内容を踏まえた物価高騰への対策、子ども・子育て世代への支援の拡充を図るとともに、私の町長就任に当たり掲げた『すべての世代が輝く共生のまちを』を目標とした5本の柱からなる政策の展開を、町政運営の基本として予算を編成してまいりました。

歳入の根幹をなす町税については、景気の緩やかな持ち直しを見込み個人町民税、法人町民税などが増額となる見通しでございます。

また、多くの方から本町を応援していただいております「ふるさと納税」については、全国に先駆けて導入した「ふるさと納税自動販売機」の仕組みの活用や、ふるさと納税特設サイトを積極的に活用するなど、あらゆる角度から本町の魅力を広くPRすることで、より多くのご支援をいただけるよう努めてまいります。

一方、歳出では、昨今の諸物価高騰を背景とした光熱水費や人件費の上昇などにより、例年以上に経常的な経費にかかる予算額が増となっているほか、介護や福祉、児童関係の社会保障制度の充実に向けた各種サービスにかかる経費は引き続き増加することが予想されており、予算総額に占める義務的経費の割合が高くなっております。

このような困難な状況下においても、積極的に国や県の支援を仰ぎながら、解決すべき課題を一つ一つ着実に克服し、「ゆがわら2021プラン」で掲げる町の将来像である「湯けむりと笑顔あふれる四季彩のまち 湯

河原」の実現に向けた諸施策を展開してまいります。

それでは、令和7年度予算の骨子につきまして、5つの基本目標に沿ってご説明申し上げます。

まず、「**魅力と活力にあふれにぎわいのあるまちづくり**」の施策としては、観光の振興における観光資源の拡充・整備では、イベントの充実として、「やっさ祭り」をはじめ「梅の宴」、「さつきの郷」、「もみじの郷」など四季折々の魅力ある観光行事を開催し、集客に努めてまいります。また、宿泊データ分析システムを活用して宿泊者の傾向を把握することにより、観光ニーズを的確に捉えた魅力的な観光地を目指してまいります。

さらに「ゆがわらフェス」の開催につきまして、引き続き補助を行ってまいります。

名物料理・商品の開拓では、魅力ある特産品を「made in ゆがわら」に認定し、湯河原らしさと付加価値を付けてブランド化を図り、また、ふるさと納税の返礼品としても全国に発信し、販路を拡大するとともに、地域経済の活性化につなげてまいります。

歴史的・文化的資源の発掘、活用では、文化の発信地・湯河原温泉をアピールし、多くの方々に知っていただくため、湯河原文学賞事業として全国から俳句作品を募集するほか、「俳句会」を開催し、文化の振興及び文学の町としてのイメージの向上を図ってまいります。

観光資源の発掘と情報の収集では、地域の情報を掲載した情報紙の発行、SNSや各種媒体の活用などにより、最新情報をタイムリーに提供いたします。併せて、これまでも実績を重ねてきたロケツーリズム推進事業を継続して展開し、町の知名度アップにつなげるとともに、外国人観光客に向けた誘客宣伝に取り組んでまいります。

地域産業の振興として、商業基盤の整備では、商工会と連携し、駅周辺地域や商店街における各種事業補助を実施するほか、町内産業の掘り起こしとして、町内の特産品や名産品などをより多くの方に知っていただき、購入していただけるような取り組みを推進するとともに、伴走型の創業支援を実施し、地域産業の活性化を図ってまいります。

また、町内経済の活性化及び住環境の向上を図るために、住宅の改修

や改良などのリフォーム工事に係る費用の一部を補助することで、町内消費を促してまいります。

農業生産基盤の整備では、広域農道小田原湯河原線の早期完成に向けて、神奈川県と連携し、引き続き事業の推進を図ってまいります。

サルやイノシシなどの有害鳥獣の被害対策につきましては、町、鳥獣対策協議会、猟友会、JAかながわ西湘湯河原支店鳥獣対策部会などが共に協力して追い払いや捕獲等を実施するとともに、電気柵などの防護資材や捕獲資材の購入費用の一部を助成するなど、被害の減少と抑制に努めてまいります。

朝市・直売化の促進として、生産者が自身の作った農産物を直売できる場として（仮称）ゆがわら軽トラ市を開催し、これまで自家消費されてきた少量多品種の柑橘類の販売を可能にすることで、「かせげる農業」の実現を目指してまいります。

林業基盤の整備では、水源環境の保全及び再生を目指した地域水源林の整備を進めるとともに、幕山地区における生活環境保全林の整備として、湯河原梅林の剪定、下刈り、施肥などを行い、保護及び育成に努めてまいります。

本町の少子高齢化の進展などに伴う人口減少に的確に対応し、更なる地方創生を、令和6年10月に新たに設置した地方創生統括官の指導・助言を得ながら推進してまいります。

町の総合計画「ゆがわら2021プラン」前期基本計画の計画期間が令和7年度で終了となるため、令和8年度を始期とする後期基本計画の策定を進めてまいります。

空き家・空き店舗の活用では、空き家等の状況を把握することで、移住や起業を希望する方への支援につなげてまいります。また、保安上危険と判断される空き家の除却に係る解体費用の一部を補助いたします。

次に「**ともに支え合い笑顔で暮らせるまちづくり**」の施策としては、保健・医療の充実として、乳幼児期から高齢期までのライフステージに合わせた「第2期湯河原町健康増進計画・食育推進計画」に掲げた健康寿命を延ばすための各種事業を推進してまいります。また、第3期計画改定に着手いたします。

母子保健の推進では、助産師や保健師等が、各家庭の状況に合わせて面接や家庭訪問を行うなど、妊娠時から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円の合計10万円の経済的支援を実施いたします。

こころの健康づくりの推進では、「湯河原町いのち支える自殺対策計画」の第2期計画に基づき、心理職による相談、講演会、研修会等を開催し、誰もが心身ともに健全に生活できる環境づくりの充実を目指します。

予防対策では、各種検（健）診の受診率の向上を図るとともに、生活習慣病及びその重症化の予防を目的とした健康教室等を実施いたします。

また、急激に進行する高齢化社会に対応するため、75歳以上の高齢者に対する保健事業と介護予防の一体的な実施を、国や神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携して推進してまいります。

地域医療体制の充実では、引き続き、町内における休日当番医や広域における病院群輪番制を実施してまいります。

共生社会の実現として、地域福祉では、「第2期湯河原町地域福祉計画」に基づき、地域の方々と連携、協働して推進するとともに、地域福祉の拠点となる社会福祉協議会を支援してまいります。

児童福祉・子育て支援では、「ゆがわらこどもまんなかプラン2024」に基づき、自然とやさしさの中で健やかに子どもが育つまちの実現を目指し、子育て支援センターを中心としたワンストップによる子育て支援として、一時預かり事業、子育てサロン運営事業、ファミリーサポートセンター事業を展開するとともに、ゆたぼん子育て相談を実施し、子育てや子どもの育ちに関する様々な相談に応じ、共に考えることで、支援の充実を図ってまいります。

子育てしやすい環境づくりに向けて、安心して子どもを生み育て、次世代を担う子どもの健やかな成長を町全体として応援するため、乳児を養育している世帯に対して宅配による紙おむつ等の支給を行うとともに、多くの妊婦の方々に登録いただいております妊婦専用の救急自動車「マタニティ・サポート119」の活用を促進してまいります。

小児医療費助成では、18歳までの入院及び通院にかかる医療費の自己

負担分を助成するとともに、各自治体による助成対象年齢や助成内容に差が生じることなく、全国どこにいても、同じ水準により医療費助成が受けられるよう、引き続き、国などに法的制度化を要望してまいります。

また、小・中学校入学時には、町全体で児童・生徒の成長の節目をお祝いするため、入学祝金を支給し、家庭の経済的負担の軽減を図るほか、高校生の保護者の負担軽減のため、通学定期券の購入費の一部を補助し、児童・生徒の健全な育成を支援してまいります。

障がい児者福祉では、「第7期湯河原町障がい福祉計画・第3期湯河原町障がい児福祉計画」に基づき、障がい児者等が地域の中で「その人らしく暮らす」ことができるよう、県や近隣市町とも連携を図りながら「ひとりひとりを大切にする」取り組みを推進してまいります。

高齢者福祉では、「第9期湯河原町介護保険事業計画」に基づき、介護、福祉、健康の各種サービスの充実を図るとともに、「高齢者が安心と生きがいを実感できるまちづくり」を実現するために、高齢者健康増進事業や介護・生活支援事業などにおいて、超高齢社会の実情に即した各種支援等を促進することで、心身の健康増進を図ってまいります。

次に「**四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり**」の施策としては、計画的な土地利用による自然環境の保全における地球温暖化防止対策では、国の施策として2050年までに温室効果ガスの排出を国全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指す中、本町においては、住宅用スマートエネルギー設備の設置費用の補助により、再生可能エネルギーの有効的な活用を促進し、環境負荷の少ない生活様式の普及を図ってまいります。また、電気自動車等の普及に欠かすことのできない急速充電設備の管理・運用を行ってまいります。

持続可能な生活環境の構築として、リサイクルの促進を図るため、地域の方にびん・カンの分別指導員としてご協力をいただき、分別収集のルール徹底を図ってまいります。また、資源回収にご協力いただける団体に対して奨励金を交付し、ごみの減量化と再資源化を進めてまいります。

ごみ処理体制の充実として、ごみ収集対策事業では、日常排出されるごみの収集業務の効率化を図るため、引き続き、町内全域の収集業務を

民間委託してまいります。

また、箱根町、真鶴町、湯河原町及び湯河原町真鶴町衛生組合において締結した「可燃ごみ共同処理事業に関する覚書」に基づき、足柄下郡3町の可燃ごみの共同処理を実施するため、美化センターごみ焼却施設を24時間運転とするための基幹的設備改良事業に伴い、衛生組合に対する負担金が一時的に増額となりますが、将来にわたるごみ処理の広域化による効率的なごみ処理体制の構築を目指し、「低炭素社会」、「循環型社会」形成の推進を図ってまいります。

し尿・浄化槽汚泥処理体制の充実では、熱海市に委託し適正処理を実施することで、し尿・浄化槽汚泥の安定的な処理を行ってまいります。

生活環境の保全では、町内パトロール及び散乱ごみ等の撤去を民間委託することで、不法投棄や散乱ごみの防止に努めてまいります。

都市公園の整備では、「公園長寿命化計画」に基づき公園遊具の更新を行い、安全に公園施設を利用できるよう努めてまいります。

防災・危機管理では、災害用非常食及び避難生活用品の計画的な備蓄を進め、災害時の安心に備えてまいります。

防犯体制の充実では、各地区からの要望を踏まえた防犯灯の整備を引き続き行うとともに、防犯カメラの設置が犯罪抑止において有効性が高いことから、一般住宅への設置に対する費用の一部を補助いたします。

また、特殊詐欺被害を未然に防止するため、迷惑電話防止機能付き電話機器の購入費の一部補助を行ってまいります。

消防体制の整備では、県内消防本部が共同で整備・運用している消防救急デジタル無線設備を更新いたします。

交通ネットワークの整備として、道路の新設・改良では、「湯河原町舗装維持管理計画」等に基づき、道路改良工事を実施いたします。

公共交通網の充実では、予約型乗合い交通「ゆたぼん号」やコミュニティバスを運行し、利用者の利便性向上に努めるとともに、退出申出のあった民間バス路線を維持するため運行費用の負担を行い、地域の実情を踏まえた持続可能な地域公共交通の確保に努めてまいります。

次に「生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり」の施策としては、ICT教育の更なる推進のため、一人1台のタブレットパソコンを活用

して、児童・生徒の主体的で深い学びに向けて、学習意欲や興味・関心の向上につながるよう努めるとともに、引き続き、各小・中学校にＩＣＴ機器の授業における効果的な活用方法の支援を行うＩＣＴ支援員を配置するなど、子どもたちの学習効果の最大化を図ってまいります。

また、小学校で実施している通級指導教室については、「ことばの教室」に加え「コミュニケーションの教室」を増設するほか、プール施設の老朽化が進んでいる吉浜小学校の水泳授業については、民間施設を利用して実施してまいります。

学校給食費については、給食材料費の価格上昇等を踏まえ、１人あたり月額４,９８０円から５,５００円に見直ししましたが、公費負担額を月額７８０円から２,５００円に引き上げることで、保護者負担額を軽減いたします。今後も負担なく子育てができるまちを目指し、小学校給食の段階的な無償化を進めてまいります。

生涯学習では、社会環境が変化し、利用者のニーズも多様化する中、図書館の役割としてこれからの変化に的確に対応していくことが求められていることから、本町における生涯学習の拠点としての機能を最大限に発揮しながら、全ての町民が生涯を通じて学び続けることができる環境づくりに努めてまいります。

町民大学においては、幅広い世代に受け入れられるよう、魅力ある講座を開催してまいります。

スポーツ施設の充実では、海浜公園テニスコート、総合運動公園多目的広場、パークゴルフ場、弓道場、ヘルシープラザ及び町民体育館の全てのスポーツ施設について、指定管理者による一体的かつ効率的な管理運営に努めるとともに、より一層のスポーツの普及に努めてまいります。

また、スポーツの振興では、スポーツ協会やスポーツ少年団などのスポーツ団体への支援を行うほか、スポーツ推進委員によるニュースポーツの普及を推進するとともに、「湯河原温泉オレンジマラソン」や誰もが参加できるスポーツ行事としての「町民レクリエーションの集い」等の開催により、町民の体力増進、健康の維持、世代間の交流などを図ってまいります。

青少年健全育成では、子ども会、青少年指導員会など、地域の方々と

連携、協働しながら事業を継続し、実施してまいります。また、保護者が日中家庭にいない児童が、安全で安心して過ごせる場である「学童保育所」においては、引き続き、民間事業者に運営を委託することで事業の安定化と効率化を図ってまいります。

美術館では、収蔵作品を活用した展示を充実させるとともに、特別展や現代作家展などの展覧会を開催し、文化芸術の振興に努めてまいります。また、ミュージアムカフェやミュージアムショップ、庭園を活用し、温泉場エリアの観光の拠点の一つとして、より一層の集客を図ってまいります。

伝統行事・祭事の伝承と活用では、お囃子体験、お飾り作り体験等を通じて、地域コミュニティの形成や郷土愛の醸成を図ってまいります。

次に「**みんなでつくる自立と協働のまちづくり**」の施策としては、身近で開かれた行政を目指して、町民が町政に関する情報をいつでも容易に得られるように、町政運営における公正及び透明性を確保しながら、行政情報を積極的かつ的確に公開してまいります。また、広報・広聴活動の充実では、ホームページ、メールマガジン、SNS、エフエム熱海湯河原、tvkデータ放送などを活用するほか、引き続き、広報ゆがわらをコンビニエンスストアなどの身近な場所に配架することで、幅広い情報提供に努めてまいります。

男女共同参画社会の実現では、ゆがわら男女共同参画プランに基づき、行政において積極的に、政策・方針決定の過程における女性の参画や人材の育成を図ってまいります。

コミュニティづくりでは、自助・共助の重要性を町民に周知するとともに、地域における行事や防災等の活動の核となる区会を支援してまいります。

社会環境の変化に対応した行政運営の推進では、人事評価制度を活用しながら、職員研修などによる人材育成、また、適切な人事管理により、職員が意欲や積極性を持って働くことができる環境の整備を進めてまいります。

財政運営では、大変厳しい状況が続いている中、自主財源の確保を図るため、「ふるさと納税」について、引き続き、多くの皆様から応援し

ていただけるよう、様々な手法をもって本町の魅力を広くPRしてまいります。また、事務事業評価などによるPDCAサイクルを推進することで、選択と集中により効率的で効果的な事業を展開し、町民のニーズに対応できるよう努めてまいります。

公共施設等については、「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」に基づき、適切な維持管理に努めてまいります。また、役場庁舎について、今後の庁舎整備の方向性について検討を進めてまいります。

デジタル化については、自治体情報システムの標準化・共通化に対応するため、基幹系システムの18業務を標準仕様準拠システムへ移行し、運用を開始します。また、行政手続きのオンライン化などに取り組み、住民の利便性を更に向上させるため、「湯河原町DX推進計画」に基づき、効率的かつ効果的に推進してまいります。

以上の施策を柱に、令和7年度一般会計の予算は、105億2,400万円となり、令和6年度に比べ7億6,800万円、7.87%の増となりました。

令和7年度会計別予算額（案）

（単位 千円、％）

会 計 名			令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較		参 考（増減率）	
					増 減 額 (C)=(A)-(B)	増 減 率 (C)/(B)×100	R6/R5	R5/R4
1 一 般 会 計			10,524,000	9,756,000	768,000	7.87	0.16	7.39
特 別 会 計	2 国 民 健 康 保 険 事 業 計 特 別 会 計		2,960,000	2,950,000	10,000	0.34	△ 1.50	△ 5.40
	3 介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	保 険 事 業 勘 定	3,050,000	3,003,000	47,000	1.57	0.64	0.30
		介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1,150	1,150	0	0.00	0.00	0.00
	4 後 期 高 齢 者 医 療 計 特 別 会 計		619,000	605,000	14,000	2.31	18.63	△ 0.20
	小 計		6,630,150	6,559,150	71,000	1.08	1.06	△ 2.45
企 業 会 計	5 水 道 事 業 会 計		758,000	742,000	16,000	2.16	△ 3.70	7.61
	6 温 泉 事 業 会 計		263,400	273,200	△ 9,800	△ 3.59	3.68	2.45
	7 下 水 道 事 業 会 計		1,453,900	1,451,000	2,900	0.20	△ 20.11	23.97
	小 計		2,475,300	2,466,200	9,100	0.37	△ 13.47	16.90
合 計			19,629,450	18,781,350	848,100	4.52	△ 1.57	5.06

（備考）企業会計は、収益的支出と資本的支出の合算額を予算規模として表示しています。

令和7年度一般会計予算概要(案)

1 歳 入

(単位 千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比	予 算 額 (B)	構成比	増 減 額 (C)=(A)-(B)	増 減 率 (C)/(B)×100
1 町 税	3,793,864	36.05	3,757,766	38.52	36,098	0.96
2 地 方 譲 与 税	64,325	0.61	66,324	0.68	△ 1,999	△ 3.01
3 利 子 割 交 付 金	1,500	0.01	1,300	0.01	200	15.38
4 配 当 割 交 付 金	22,000	0.21	19,000	0.19	3,000	15.79
5 株式等譲渡所得割交付金	25,000	0.24	19,600	0.20	5,400	27.55
6 法 人 事 業 税 交 付 金	62,000	0.59	59,000	0.61	3,000	5.08
7 地 方 消 費 税 交 付 金	567,000	5.39	565,000	5.79	2,000	0.35
8 ゴルフ場利用税交付金	14,000	0.13	14,000	0.14	0	0.00
9 環 境 性 能 割 交 付 金	15,000	0.14	13,000	0.13	2,000	15.38
10 地 方 特 例 交 付 金	9,300	0.09	9,700	0.10	△ 400	△ 4.12
11 地 方 交 付 税	2,154,879	20.48	2,047,709	20.99	107,170	5.23
12 交通安全対策特別交付金	3,000	0.03	4,000	0.04	△ 1,000	△ 25.00
13 分 担 金 及 び 負 担 金	291,941	2.77	252,829	2.59	39,112	15.47
14 使 用 料 及 び 手 数 料	131,692	1.25	130,187	1.33	1,505	1.16
15 国 庫 支 出 金	836,996	7.95	586,987	6.02	250,009	42.59
16 県 支 出 金	607,784	5.77	502,172	5.15	105,612	21.03
17 財 産 収 入	66,372	0.63	50,420	0.52	15,952	31.64
18 寄 附 金	306,880	2.92	306,980	3.15	△ 100	△ 0.03
19 繰 入 金	939,533	8.93	715,774	7.34	223,759	31.26
20 繰 越 金	250,000	2.38	250,000	2.56	0	0.00
21 諸 収 入	185,434	1.76	216,652	2.22	△ 31,218	△ 14.41
22 町 債	175,500	1.67	167,600	1.72	7,900	4.71
歳 入 合 計	10,524,000	100.00	9,756,000	100.00	768,000	7.87

2 歳出（目的別分類）

（単位 千円、％）

款	令和7年度		令和6年度		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)×100
1 議会費	128,556	1.22	128,698	1.32	△ 142	△ 0.11
2 総務費	1,837,184	17.46	1,586,370	16.26	250,814	15.81
3 民生費	3,108,366	29.54	2,804,745	28.75	303,621	10.83
4 衛生費	1,568,584	14.91	1,451,808	14.88	116,776	8.04
5 農林水産業費	145,652	1.38	132,517	1.36	13,135	9.91
6 観光商工費	387,456	3.68	406,339	4.16	△ 18,883	△ 4.65
7 土木費	571,678	5.43	599,095	6.14	△ 27,417	△ 4.58
8 消防費	876,844	8.33	746,506	7.65	130,338	17.46
9 教育費	918,945	8.73	888,531	9.11	30,414	3.42
10 災害復旧費	200	0.00	200	0.00	0	0.00
11 公債費	890,535	8.46	911,191	9.34	△ 20,656	△ 2.27
12 予備費	90,000	0.86	100,000	1.03	△ 10,000	△ 10.00
歳出合計	10,524,000	100.00	9,756,000	100.00	768,000	7.87

(性質別分類)

(単位 千円、%)

区 分		令和7年度		令和6年度		比 較	
		予 算 額 (A)	構成比	予 算 額 (B)	構成比	増 減 額 (C)=(A)-(B)	増 減 率 (C)/(B)×100
義 務 的 経 費	1 人 件 費	2,828,484	26.88	2,544,235	26.08	284,249	11.17
	2 扶 助 費	1,106,543	10.51	907,263	9.30	199,280	21.96
	3 公 債 費	890,535	8.46	911,191	9.34	△ 20,656	△ 2.27
	(義 務 的 経 費 計)	4,825,562	45.85	4,362,689	44.72	462,873	10.61
4 物 件 費		2,018,316	19.18	1,942,534	19.91	75,782	3.90
5 維 持 補 修 費		35,448	0.33	37,548	0.38	△ 2,100	△ 5.59
6 補 助 費 等		1,797,492	17.08	1,642,192	16.83	155,300	9.46
7 積 立 金		309,164	2.94	308,536	3.16	628	0.20
8 繰 出 金		1,199,840	11.40	1,192,002	12.22	7,838	0.66
(小 計)		10,185,822	96.78	9,485,501	97.22	700,321	7.38
投 資 的 経 費	9 普 通 建 設 事 業 費	247,978	2.36	170,299	1.75	77,679	45.61
	(1) 補 助 事 業 費	28,540	0.27	18,538	0.19	10,002	53.95
	(2) 単 独 事 業 費	219,438	2.09	151,761	1.56	67,677	44.59
	10 災 害 復 旧 費	200	0.00	200	0.00	0	0.00
	(投 資 的 経 費 計)	248,178	2.36	170,499	1.75	77,679	45.56
11 予 備 費		90,000	0.86	100,000	1.03	△ 10,000	△ 10.00
歳 出 合 計		10,524,000	100.00	9,756,000	100.00	768,000	7.87

町 税 予 算 内 訳 (案)

(単位 千円、%)

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比	予 算 額 (B)	構成比	増 減 額 (C)=(A)-(B)	増 減 率 (C)/(B)×100
1 町 民 税	1,350,221	35.59	1,314,793	34.99	35,428	2.69
(1) 個 人	1,214,095	32.00	1,186,322	31.57	27,773	2.34
(2) 法 人	136,126	3.59	128,471	3.42	7,655	5.96
2 固 定 資 産 税	1,772,664	46.72	1,766,221	47.00	6,443	0.36
(1) 土 地	493,838	13.02	494,826	13.17	△ 988	△ 0.20
(2) 家 屋	991,227	26.13	996,287	26.51	△ 5,060	△ 0.51
(3) 償 却 資 産	287,423	7.57	274,932	7.32	12,491	4.54
(4) 交 付 金	176	0.00	176	0.00	0	0.00
3 軽 自 動 車 税	65,051	1.71	63,544	1.69	1,507	2.37
4 町 た ば こ 税	215,720	5.69	221,702	5.90	△ 5,982	△ 2.70
(小 計)	3,403,656	89.71	3,366,260	89.58	37,396	1.11
5 入 湯 税	91,276	2.41	90,331	2.41	945	1.05
6 都 市 計 画 税	298,932	7.88	301,175	8.01	△ 2,243	△ 0.74
(小 計)	390,208	10.29	391,506	10.42	△ 1,298	△ 0.33
合 計	3,793,864	100.00	3,757,766	100.00	36,098	0.96

入湯税充当状況

(単位 千円)

区分	対象事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	一 般 財 源	
							うち入湯税
環境衛生施設の整備事業	520,737				50,000	470,737	87,569
消防施設等の整備事業	114,591			95,400	15,313	3,878	721
観 光 宣 伝 事 業	29,961	3,400	9,723		6,605	10,233	1,904
観 光 催 物 事 業	108,633	4,100	2,529		97,187	4,817	896
観 光 振 興 奨 励	10,700				9,700	1,000	186
合 計	784,622	7,500	12,252	95,400	178,805	490,665	91,276

令和7年度主要事業

★は新規事業

(単位 千円)

一 般 会 計			10,524,000
【議会費】			
議会報発行事業	2,110	年4回発行 10,000部／1回	
議会会議録作成事業	1,959	会議録作成委託など	
政治活動関連事業	1,361	議員の資質向上、会議等の円滑化及び内容の充実など	
【総務費】			
職員健康管理事業	8,282	ストレスチェック制度の実施、産業医の委託など	
庁舎のあり方検討事業	9,942	庁舎整備の方向性の検討	
広報ゆがわら等発行事業	11,691	広報毎月11,000部 町民カレンダー14,300部	
F M 放送委託事業	9,075	町の広報と緊急時の情報伝達手段として活用	
まちづくり寄附金推進事業	150,000	寄附額に応じて返礼品等を贈呈	
企業版ふるさと納税推進事業	1,320	企業版ふるさと納税の推進を委託	
まちづくり基金積立金	300,200	まちづくり寄附金の積立	
万葉荘分割取得事業	13,807	分割取得するための費用	
交通不便地域対策事業	21,992	コミュニティバス、予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の運行を委託、バス路線維持のための負担金	
誰もが主役のプラットフォーム事業	15,189	移住相談の受付、暮らし体験ツアーの開催、各種イベントの参加及び子ども第三の居場所の運営	
草の根技術協力事業	6,626	国際協力機構（JICA）からの補助を受けた介護分野における技術協力及び観光分野や海外人材活用における交流	
湯河原文学賞事業	1,104	全国から俳句作品を募集、俳句会の開催	
伝統文化体験事業	1,574	伝統文化体験教室の開催	
ゆがわら2021プラン後期基本計画策定事業	4,738	後期基本計画（令和8年度から令和12年度）の策定	
★わかもの会議開催事業	200	若者中心に湯河原町の未来をつくる会議の開催	
職員研修事業	2,150	職員の資質の向上と能力開発	
交通安全対策事業	6,127	交通安全施設整備事業	3,000
		交通安全対策推進事業	3,127
メール配信サービス事業	1,518	メール、LINEによる町からの情報発信	
国内外親善交流推進事業	2,575	国内外親善都市との交流推進	
区会助成事業	6,400	区会助成金など	
防犯灯維持管理事業	13,175	防犯灯の維持管理など	
空き家対策推進事業	5,051	空き家対策計画の策定、空き家解体費用の一部補助	
住宅リフォーム等補助事業	8,232	住宅リフォーム、組積造（ブロック塀など）撤去、住宅庭木伐採等費用を補助	
危険木伐採等補助事業	2,205	危険木伐採費用の一部補助（令和6年度申請分）	

(単位 千円)

固定資産（土地）評価事業	15,754	土地評価業務委託
町税口座振替納付推進事業	2,213	町民税・県民税・森林環境税（普通徴収）及び固定資産税・都市計画税の口座振替申請者に町内有料観光施設等招待券を交付
マイナンバーカード交付事業	1,891	マイナンバーカードの交付
結婚新生活支援事業	4,530	結婚に伴う新生活を支援
〔民生費〕		
国民健康保険事業 特別会計繰出金	198,612	一般繰出金 52,120 保険基盤安定繰出金 135,420 未就学児均等割保険料繰出金 1,000 財政安定化支援事業繰出金 10,022 産前産後保険料繰出金 50
（老人福祉）		
敬老のつどい開催事業	1,000	敬老のつどいの開催
長寿健康祝金等贈呈事業	1,197	100歳の方に5万円を贈呈
高齢者健康増進事業	5,512	温泉入浴、マッサージ、パークゴルフ場及びヘルシープラザの利用助成
介護・生活支援事業	4,768	介護保険外の高齢者への外出支援サービス、（仮称）見守りライト貸与及び高齢者を支援する人材の育成促進
介護保険事業特別会計繰出金	494,034	介護給付費繰出金 346,594 地域支援事業繰出金 20,432 その他繰出金 127,008
（後期高齢者）		
後期高齢者医療費	521,999	定率市町村負担金 394,897 事務費負担金（共通経費） 14,805 繰出金 112,297
（心身障がい者福祉）		
重度障がい者医療費助成事業	68,838	重度障がい者の医療費の自己負担分を助成
在宅重度障がい者等福祉 タクシー利用助成事業	2,431	初乗り運賃を助成
障がい者歯科二次診療事業	2,191	運営費及び施設費の負担（2市8町）
身体障がい者更生 支援給付事業	55,865	更生医療給付、育成医療給付、補装具費の支給
障がい者自立支援給付等事業	474,270	障害者総合支援法に基づく介護給付・訓練等給付など
地域生活支援事業	26,984	障がい児者への訪問入浴サービス委託、手話通訳者等派遣、日常生活用具の給付、移動支援給付、手話講習会の開催委託など
精神障がい者支援事業	4,428	地域活動支援センター運営費の負担、通所交通費の助成など
（地域福祉会館）		
★ 宮下会館整備事業	4,550	宮下会館空調設備の更新
（児童福祉）		
小児医療費助成事業	51,447	18歳までの入通院にかかる医療費の自己負担分を助成

(単位 千円)

ひとり親家庭等 医療費助成事業	16,515	母子・父子家庭等の医療費の自己負担分を助成
ファミリーサポート センター事業	1,297	援助を受けたい方と援助を行いたい方を会員とし、地域ぐるみでの子育て支援
多世代交流の居場所事業	2,500	多世代交流の居場所事業を運営する一般社団法人ユガラボに対する助成
子育て支援紙おむつ等 支給事業	5,517	子育てしやすい環境づくりに向けて、子どもの健やかな成長を応援することを目的に、1歳になる誕生月まで宅配による紙おむつ等の支給
高校生通学定期券 購入費補助事業	9,153	高校生の保護者の負担軽減のため、通学定期券の購入費の一部を補助
児童手当	347,127	3歳未満は一人当たり月額15,000円、3歳以上高校生年代までは一人当たり月額10,000円、第3子以降は1人当たり月額30,000円を支給
【衛生費】		
救急医療推進対策事業	6,000	休日当番医（小田原医師会湯河原班）
広域病院群輪番制事業	5,915	二次救急医療の運営費負担（2市8町）
母子保健事業	10,986	妊産婦・乳幼児の健康管理のための健診・相談、産後ケア事業
出産・子育て応援事業	6,720	妊娠時から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援の充実、妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円の合計10万円の経済的支援
健康増進事業	61,042	各種がん検診、健康診査、健康教育、相談など
予防接種事業	48,731	乳幼児・小児予防接種、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、带状疱疹など
自殺対策計画推進事業	1,705	「第2期自殺対策計画」に基づき、相談、講演会、研修会等の開催
健康増進計画・食育 推進計画推進事業	1,428	第2期計画に基づき、運動応援隊（ラジオ体操）の活動や栄養指導教室等を開催 第3期計画の策定
高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業	1,337	国や広域連合と連携した75歳以上の高齢者に対する保健事業と介護予防の一体的な実施
真鶴聖苑維持管理事業	20,108	運営費及び火葬炉設備改修等施設費の負担金
環境保全推進事業	1,351	猫の不妊去勢手術費用の助成、住宅用スマートエネルギー設備の設置費用の補助など
美化対策事業	8,297	町内美化推進事業 1,987 不法投棄・散乱ごみ防止事業 6,310
湯河原町真鶴町 衛生組合負担金	956,611	運営費負担金 443,363 公債費負担金 513,248
ごみ対策事業	143,601	ごみ収集対策事業 142,257 リサイクル推進事業 1,088 ごみ減量化促進事業 256
★ごみ処理広域化事業	2,552	小田原市、足柄下地区のごみ処理広域化における施設整備や処理方法などを整理するための基本構想の策定
し尿等処理事業	64,357	し尿等運搬委託、し尿等共同処理事業負担金など

(単位 千円)

[農林水産業費]		
農業経営合理化振興事業	1,675	みかん等の優良系統品種への転換や有害鳥獣による被害防止の為の防護・捕獲資材の購入補助など
ふれあい農園振興事業	2,570	ふれあい農園の維持管理など
有害鳥獣等被害対策事業	3,711	サル、イノシシなどの被害対策
★ (仮称) ゆがわら軽トラ市 実 施 事 業	270	生産者が自身の作った農産物を直接販売できる場の提供 「稼げる農業」の実現のため、少量多品種の柑橘類の販売を実施
県営土地改良広域農道(小田原湯河原地区)整備事業	14,202	全体計画(小田原～湯河原区間) L=16,974.0m W=7.0m 湯河原町分 L=3,186.0m
農道維持管理事業	1,400	農道の維持管理
地域水源林整備事業	42,658	旧吉浜財産区有林を含む町有林の間伐・枝打ちなどの委託及び長期施業受委託事業補助
森林環境譲与税基金積立金	7,329	森林環境譲与税を森林整備等に充てるために積立
幕山保安林地域整備事業	21,893	梅林内の剪定・下刈り、管理委託など
[観光商工費]		
観 光 宣 伝 事 業	14,803	誘客宣伝事業 8,950 観光情報発信事業 5,853
観 光 行 事	93,003	やっさまつり・花火大会開催事業 30,854 海水浴場運営事業 18,547 梅の宴行事開催事業 38,780 武者行列行事開催事業 3,800 もみじの郷行事開催事業 100 さつきの郷誘客事業 922
観 光 立 町 推 進 事 業	13,111	観光立町推進計画に基づいた事業の実施や、第3期観光立町推進計画の策定
インバウンド情報発信 推 進 事 業	1,500	外国人観光客に向けた誘客事業の企画・立案
ロケツーリズム推進事業	7,050	各種メディアへの観光情報の戦略的PRや発信、取材対応による観光広報
ゆがわらフェス補助事業	4,500	ゆがわらフェスの開催経費に対する補助
新たな温泉資源活用事業	1,000	湯河原温泉の純度を高めたクラフト温泉による自宅での湯治の魅力を広め、新しい生活様式における新たな温泉資源の活用
コキアの郷づくり事業	8,000	9月から10月に見頃を迎えるコキアを新たな観光資源とするためのコキアサポーターの育成
観 光 D X 推 進 事 業	2,329	宿泊データを分析し、観光ニーズ把握に活用
商 店 街 振 興 事 業	5,840	商店街振興事業に対する補助
駅周辺活性化プロジェクト 補 助 事 業	1,000	「ぶらん市」を中心とした駅周辺活性化事業及び駅前ツリー設置事業に対する補助
地 場 産 品 販 売 促 進 事 業	1,300	豊島区池袋の「イケ・サンパーク」で開催されるファーマーズマーケットに町内の地場産品を出品
事 業 発 展 支 援 事 業	1,188	創業支援に関するセミナーの実施

(単位 千円)

[土木費]		
地籍調査事業	12,196	吉浜・福浦地区の一部
急傾斜地崩壊対策事業	20,158	宮上地区・福浦地区
道路改修事業	10,000	町内道路舗装改修工事 As舗装工
道路新設改良事業	43,500	せんどばし改良工事 うさぎ沢線道路改良工事 小道地藏線道路改良工事 桜木通り1号線道路改良工事 桜木線道路改良工事
河川改修事業	2,000	小道地藏線沿い水路改修工事
下水道事業会計補助金	190,000	下水道事業会計への補助
都市マスタープラン策定事業	5,137	都市マスタープランの策定
★ 公共建築工事設計・施工監理委託事業	4,719	公共建築工事の設計、施工監理の外部委託
公園長寿命化計画事業	3,894	桜木公園のブランコ・鉄棒の更新
緑の基本計画策定事業	1,958	緑の基本計画の策定
海浜公園プール維持修繕事業	5,604	海浜公園プールの維持修繕
★ 幕山公園防犯カメラ設置事業	1,738	防犯カメラの設置
[消防費]		
救助活動用資機材等整備事業	1,583	潜水資機材、ロープ、携帯警報器、ガス検知器等の更新
消防救急デジタル無線更新事業	55,191	県内消防本部が共同で整備・運用している消防救急デジタル無線設備の更新工事を実施
総合防災訓練実施事業	1,161	総合防災訓練の実施
防災備蓄品購入等事業	6,781	備蓄食糧、救急用医薬品等の購入
F M放送緊急割込放送システム管理事業	3,175	F M放送へJアラート緊急割込放送を行うための負担金
★ 防災行政無線システム更新事業	59,400	防災行政無線操作卓のシステム更新
[教育費]		
(学校教育)		
給食運営経費(事務局費)	44,573	児童一人当たり月額2,500円の補助を含めた給食材料費等
要保護・準要保護児童生徒援助費及び特別支援教育奨励費補助事業	9,646	要保護及び準要保護児童・生徒と特別支援学級の児童・生徒に対して学用品・給食費などの就学に必要な費用の一部を補助
町育英奨学金	4,124	奨学生25人
I C T教育推進事業	59,336	小・中学校のI C T教育推進
小中学校等外国語活動推進事業	12,502	外国語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力の向上などを図るため、外国語指導助手を配置
小中学校校務支援システム事業	17,570	校務支援システム借上料等
新入学祝金支給事業	4,641	小・中学校入学祝金の支給

(単位 千円)

★ 通級指導教室整備事業	300	「ことばの教室」に加え「コミュニケーションの教室」を増設するための備品購入など
★ 学校水泳授業委託事業	3,060	民間のプール施設を活用した水泳授業の委託
(社会教育)		
町民大学運営事業	1,300	各分野の専門家を講師とする町民向けの教養講座として年12回、毎月第3土曜日に開催
親善都市子ども交流推進事業	7,553	広島県三原市・オーストラリアポートスティーブンス市との交流
放課後児童健全育成事業	58,269	保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後に適切な生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る
放課後子ども教室推進事業	5,728	児童を対象に地域の方々の協力のもと学習や様々な体験、文化活動の機会を提供
(図書館)		
図書館資料整備事業	4,119	書籍及び視聴覚資料の購入など
(美術館)		
展覧会開催事業	4,008	展覧会開催経費
(保健体育)		
各種スポーツ大会開催事業	21,402	湯河原温泉オレンジマラソン開催事業 19,709 町民レクリエーションの集い開催事業 1,355 スポーツ大会開催事業 338
[公債費]		
町債償還元金	853,408	
町債償還利子	36,288	